

片岡章一氏

1. 立候補を決めた理由を教えてください

1 番の理由は、3 年間苦しんできたコロナ過、今なお続く物価高を踏まえて、一人ひとりの声を聴き、本当に困られている方に迅速で着実な支援が届けられるよう、市議会議員としての立場で推進したいからです。

2. 沼津市が現在抱えている最大の課題は何で、どのような対応策が必要だとお考えですか

人口減少、少子化です。人口減少については、企業誘致に力を注ぐことが肝要。また若い世代がやりがいのある仕事、働く場の創出が必要です。テレワークやワーケーションを活用してまいりたい。少子化については、子育て・教育に経済的負担がかからない社会の構築が必要。給食費の無償化や、児童手当の所得制限の撤廃など様々な対策が必要だと考えており、財源や制度において国県の支援が必要で、その連携を担いたいと考えます。

3. 沼津駅付近鉄道高架事業により沼津市の再生は可能だと考えますか。

可能だとすれば、そこには、どんな因果関係があると思われますか。

再生という言葉の表現は適切ではないかもしれませんが、未来に向けて大切な投資であると思います。鉄道南北の分断は、まさに都市的構造の欠陥であり、それを解消していくことは、まちづくりをしていく上でも非常に重要だと考えます。沼津の未来を描く、まちづくりビジョンを市民の皆さまと一緒に作っていくことが大切であり、再生という言葉に置き換えられると考えます。

4. 沼津市の人口減少について、国の関係機関の予測を上回るような沼津市当局が考えている合計特殊出生率の達成は可能だと考えられますか。

移住・定住策で何か、お考えはありますか。

今現在コロナ禍もあり、理想と現実が乖離していることは否めませんが、社会全体で理想に近づく努力は弛まずしていかなくてはならないと考えます。移住、定住策は、おおむね質問2でお答えした通りです。